

インフルエンザが流行しています。本校でも学級閉鎖や学年閉鎖が行われました。手洗い・うがい、換気、睡眠、食事など、基本的なことですが、もう一度見直してみましょう。

また、最近ストレスがたまっているな～という様子が見られる人も増えているような気がします。話を聞いてほしい！そんな時は、声をかけてくださいね。



今月のTopics

3年生 3/3 (火) に「命の学習講座」を行います

講座名	講師	紹介文
①生命誕生	助産師	生命誕生ってすばらしい！！ <受精・妊娠・出産>人が育つ過程の偉大さを考えてみましょう。
②自分を大切にしたら 人とのつながり方	大学教授	命の大切さと友だちとの間のコミュニケーションの取り方や、「ここちよい関係」のあり方を一緒に考えていきましょう。
③もしも自分や大切な 人ががんになったら	看護師	「がん＝死」というイメージが根強いですが、がんになっても自分らしく過ごし、前向きにがんと向き合える人間関係や社会を作るために、私たちができることを考えていきましょう。
④身近な助け合い、 献血	献血 センター	病気の治療や手術で毎日使われる血液。すべて「献血」によって集められていることを知っていますか？模型を使った採血実習を通して、血液や献血についての理解を深めましょう。
⑤15歳のAOHARU ～変化していく心と身体～	看護師	あなたは、自分の体や心のことに気づいていますか？思春期の今の自分を知り、男女の付き合い方やSNSとのかかわり方などについて一緒に考えていきましょう。



「命」と聞くと、どんなことをイメージしますか？「生」「死」「誕生」「生き方」「つながり」など、様々なものが浮かぶかもしれません。私たちの命は、多くの人々との関係の中で育まれ、支えられています。この命の学習講座では、専門家の先生をお招きし、様々な視点から「命」について一緒に考えていきます。



フェイクニュースにだまされないで！



さまざまな情報を検索したり、SNSで流れてくるニュースを見たり、インターネットはとても便利です。でも、インターネットには思わぬ危険が潜んでいます。たとえば、フェイクニュース。もともと、真実かどうか不確かな情報を指す言葉でした。最近は、AIを悪用した偽画像や、災害時のデマ（偽情報）なども含まれます。

フェイクニュースにだまされないようにするには、まず、信用できる発信元かどうかを確認することが大切です（国など公的機関のサイトがおすすめ）。また、複数の情報を比較して、真実かどうか判断するようにしましょう。



保護者のみなさまへ

日本スポーツ振興センター



学校の管理下においてお子様がけがをされた場合は、日本スポーツセンターの対象となります。病院を受診される際には、スポーツ振興センターの書類の入った封筒をお渡ししておりますので、お子様を通じて養護教諭までお気軽にお申し付けください。また、継続しているお子様のけがにつきまして、月をまたぐ際に追加で書類が必要な場合も同様にお申し付けください。

※ スポーツ振興センターの災害給付は申請制です。申し出や書類のご提出が無い場合は、手続きができかねますのでご了承ください。また、申請期限は、災害発生から2年以内となっております。お手数をお掛けしますが、よろしくお願いたします。